

令和3年5月28日

各関係機関の長 殿

大学共同利用機関法人人間文化研究機構
国立民族学博物館長 吉田 憲司
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

このたび、本館では下記要領で教員を公募いたします。
つきましては、関係各位にご周知願うとともに、適任者の応募についてお取り計らいいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 公募人員及び職種
准教授 1名
2. 任期
なし
3. 分野
南アメリカの文明論に関する考古学・文化人類学・歴史学の研究。現地調査に基づく古代文明に関する研究業績を有すること。また、現代社会に対する関心を持ち、博物館活動を意欲的にこなうことができる者が望ましい。
4. 採用予定日
令和4年4月1日
5. 勤務形態
人間文化研究機構職員の勤務時間及び休暇等に関する規程による。専門業務型裁量労働制適用。
6. 給与及び手当 人間文化研究機構職員給与規程による。
7. 保険 国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入。
8. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する者。あるいは、それと同等の学力、業績を有する者。
 - (2) 日本語のコミュニケーション能力を有する者。
9. 選考方法
書類選考後、面接（令和3年9月上旬頃予定）を実施する。おって面接を行う者に対しては、面接の方法を含めて通知する。なお、面接のための交通費、滞在費は支給しない。
10. 提出書類
 - (1) 国立民族学博物館教員公募申請書（別紙様式1）

- (2) 履歴書（写真貼付）（別紙様式2）
- (3) 研究業績書（別紙様式3）
- (4) 主要著書、論文（別刷又はコピー）5点以内。（博士論文を含めてもよい。）
（日本語・英語以外の言語で書かれた業績には、日本語もしくは英語の概要を添付すること）
- (5) これまでの研究業績の概要（2,000字以内）
- (6) 今後の研究・活動計画（2,000字以内）
（本館における研究計画について、国内外の学界や社会の動向をふまえて記載する。）
- (7) 推薦書一通
（5)(6)(7)については様式自由。但し、A4サイズ。

11. 締切期日

令和3年7月9日（金） 必着

書類提出先

〒565-8511 吹田市千里万博公園 10-1 国立民族学博物館 公募人事選考委員会 宛
封筒に「南アメリカ教員公募書類」と朱記し、書留郵便とすること。

なお、提出された書類等は原則として返却いたしません。（但し、返却を希望する場合は、その旨記載した文書を同封の上、返信用封筒に住所・氏名を記入し、切手を貼付すること。宅配便で返却する場合は、封筒に料金着払い（本人負担）のラベルを貼って同封すること。）

なお、提出書類を郵便等で送付できない場合は、ご相談ください。

※個人情報の取扱いについて

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、採用される方の情報を除き、すべての個人情報は責任をもって破棄します。採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究・教育等館内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

12. 問い合わせ先

国立民族学博物館 公募人事選考委員会に E-Mail にて問い合わせること。

E-Mail :kobo-jinji アット minpaku.ac.jp （アットを@に変更ください）